

棚川恵温様 2月マンスリーレポート



1.健康状態 5(良)~1(悪) <評価: 4> 二月の中間までは何も問題なくジムに行きサッカーをし過ごしていたがフランス旅行に連れてってくれ、その翌日体調を崩し40度くらいの熱が出てしまいきつかった。理由は睡眠不足だと思う。ベットや枕が変わらないことが大事だなと感じることができました。そのせいでフランス旅行の思い出は何もなく残念でした。風邪の際に食べるものがなく日本の便利さや風邪の際の行動の違いに驚かされました。なぜならそもそも日本人の体と根本的に違うのも要因の一つであると思います。今は元気になり、体調が良いということが一番だなと実感できそもそもこの留学は体調が良いからできるんだな、と感謝をしなければならぬと気付かされました。最近太陽が出てきてあったかくなってきたため、よかったなと思います。

2.学校の状況(現地語習得状況) 5(良)~1(不可) <評価: 4> フランス語に関しては何にも最近勉強してなかったため、また始めようかなと思いついてます。日本から送ってもらった本も使ったりこっちは哲学の勉強をするようになったら読書など日本ではできなかったことができるようになり成長を感じてます。学校の勉強に関してはあまりやっていないが、日本と教育の方法が違うのはもちろんですが、そのせいか頭が良いという定義も違うなと感じています。そのせいで日本ではただ勉強すればよいという風潮はベルギーでは通じないです。また言語の数が多ければ多い程よいと言うわけではない僕は感じています。学校の休みも多かったり日本は少しみんなに圧をかけて勉強させていたんだなと気づきました。

3.ホストファミリーとの関係 5(良)~1(悪) <評価: 5> フランス旅行に連れて行ってもらったのに何も参加できず申し訳ないなと感じています。あと二週間後にもう一度帰るため次のホストファミリーと問題なく過ごせるように対応しないといけないな思いました。今のホストファミリーは家事やしっかりと大人になって当たり前なこと今からやらせてくれるため成長できて感謝しています。ホストファミリーはこの3ヶ月間楽しい思い出しかないです。人との繋がりを大切にしたいと思わせてくれる貴重な存在でした。ホストブラザーとは毎日ジムに行ったりとほんとの兄弟のように過ごして離れたくないと寂しさを感じました。ホストファミリーはよく友達を家に呼びパーティをしていて日本とは大違いです。友達は狭くて深くの方が良いのかも僕を考へさせる時もありました。僕のともちがいが家に来た時もずっと彼と話してとても社交的で人を大切にするのだなと思いました。

4.ホストロータリークラブとの関係 <例会出席回数 0回/月> 今月は一回もなく来月にあるのでしっかりとコミュニケーションを取って最後まで良好な関係を続けたいです。

5.その他近況等の報告 最近はこちらほら周りの友達が帰国させられたりしたりしてます。本当に残り3ヶ月なためこの大切にしないといけない時間の中、何をしようと考えていると、友達と過ごす時間は楽しく有意義になるのはもちろんですが、僕はこの3ヶ月場所関係なく自分のやるべき決めたことや、幸せになることをやりたいです。アクションしないと何も起こらないと言うこの世界で何も行動しないと、何も変わらない一日になってしまうため特別なことをしたいですが、僕は日常を過ごせたら幸せで満足です。日本に帰ったら本当の日常に戻ります。ただ健康で楽しく過ごせる家族と友達がいれば良いという当たり前を頭に入れ生活できたらな 思います。友人とは旅行に行くが、ここまで仲良くしてくれた友達に感謝がなくこの3ヶ月でまた人を魅了できる人になれたら嬉しいです(棚川 恵温)



Weekly Report



会長: 榊原一久 幹事: 佐藤美枝子 RI会長: フランチェスコ・アレツォ 第2580地区ガバナー: 中川雅雄

四字熟語でロータリー
温故知新
(おんこちしん)

前に習ったことや昔の事柄をよく復習し、研究することで、新しい知識や見解を得ることです。昔の事柄の中に、新たな局面に対処する知恵が隠されているのです。ロータリーの長い歴史を回顧し、その中から新しい知見を発見し、改善することが大切です。(小泉博明)

本日の例会

3月12日(木)12:30~13:30

卓話:「これまでの東京荒川ロータリークラブのグローバル補助金を活用したプロジェクトとこれから~そこまで難しくなく、協力してできる事業~」

卓話者: 東京荒川ロータリークラブ
南雲史成氏

紹介者: 鈴木孝雄会員

次回の例会

3月19日(木)12:30~13:30

卓話者: 豊島税務署長 西袋寿彦 様

紹介者: 鈴木孝雄会員

3月5日 例会報告

司 会	高木会員
開会点鐘	榊原会長
ロータリーソング	
ソングリーダー	細田会員
会員総数	28名
出席規定適用者数	22名
本日の出席者総数	17名
// 免除者出席数	6名
本日の出席率	60.71%
ゲスト 宮坂庸之様	卓話者/榊サンシャイニー 代表取締役

会長報告

前回の例会は、2580地区大会に振り替えとなっております。出席された会員の皆様お疲れ様でした。

幹事報告

橋村弘美さんが事務局に来ていただけることになりました。本日の例会からいらしていただいています。しばらくは週2回の勤務となりますのでご理解ください。

よろしくお願いいたします。

ニコニコ

小泉会員 事務局橋村さん よろしくお願ひいたします。

小代会員 誕生日祝いありがとうございます。しかし、この様なお祝いを何時まで頂けるのか不安です。

鈴木会員 ニコニコにはふさわしくないのですが、我等の友人の長尾君の最愛のご夫人恭子さんが天国に召されました。残念です。

新事務員になられた橋村さんよろしくお願ひいたします。

本日の合計額: 11,000円

今年度ニコニコ累計額: 315,250 円



3月5日卓話



株式会社サンシャイニー
代表取締役 宮坂 庸之

この度、東京池袋豊島東ロータリークラブ例会にて「地域で活動している若手」というテーマで卓話の機会をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

私は池袋生まれ池袋育ちの37歳です。

2015年に「地元・池袋を盛り上げる」という思いから株式会社サンシャイニーを設立し、現在は飲食店を中心に直営14店舗・FC3店舗をはじめ複数の事業を展開しています。今回の卓話では「この街への感謝が、私を動かした10年」というテーマで、これまでの歩みについてお話しさせていただきました。

私が池袋を盛り上げたいと思うようになった原点は、若い頃に感じた悔しさでした。20年ほど前、池袋は「怖い街」というイメージを持たれることも多く、地元が池袋だと伝えると「怖い・暗い・汚い」と言われることもありました。しかし私は、この街には温かい人や、この街を愛し本気で頑張っている人たちがたくさんいることを知っていました。だからこそ「池袋のイメージを変えたい」「誇れる街にしたい」と思うようになり、それが会社設立の原点となりました。

しかし2020年、新型コロナウイルスの影響で飲食業は大きな打撃を受け、店舗閉鎖や3000万円を超える債務超過など、会社存続の危機に直面しました。

それでも社員と共に「今できることを精一杯やろう」と決め、自社配達サービスの立ち上げや様々な挑戦を続けました。その中でお客様や地域の皆さまに支えていただき、会社はV字回復を果たすことができました。

コロナ禍で感じた感謝を形に残したいという思いから、社員全員で社歌「ありがとう」を制作しました。この曲は日経全国社歌コンテストで全国3位を受賞し、NHKや新聞など多くのメディアでも取り上げていただきました。私たちにとって社歌は、仲間との絆や感謝の気持ちを忘れないための大切な存在となっています。



「日経社歌コンテスト2023」の決勝にて

さらに会社設立10周年の節目には、池袋西口公園でグルメフェス「池袋ウエストグルメパーク」を開催しました。飲食店や企業、行政、地域の皆さまのご協力のもと約2万人の方にご来場いただき、多くの方から「温かいイベントだった」という言葉をいただきました。



「池袋ウエストグルメパーク2025」開催時の様子

この10年を振り返ると、私を動かしてきた原動力は「この街への感謝」だったと感じています。これからも池袋で学んだことを大切にしながら、先人の皆さまから受け取ったバトンを次の世代へとつなぎ、この街の未来に少しでも貢献していきたいと思えます。

(宮坂 庸之)